

## 1. 履修・修得状況について

プログラム修了要件となる「データサイエンス入門」（以下 DS 入門と表記する。）の履修・修得状況は以下の通りとなった。今後、プログラムが進行することで、全卒業生がリテラシーレベルの知識と技術を身に付けることができる。

履修者数	男	女	総計	在籍者数	履修率	修得者数	修得率
看護学部	20	145	165	165	100.0%	162	98.2%
社会福祉学部	17	38	55	55	100.0%	54	98.2%
リハビリテーション学部	46	59	105	105	100.0%	104	99.1%
国際教育学部	6	37	43	43	100.0%	42	97.7%
総計	89	279	368	368	100.0%	362	98.4%

※看護学部未修得者 3 名の内訳（2 名課題未提出、1 名出席日数不足）

社会福祉学部未修得者 1 名の内訳（1 名出席日数不足）

リハビリテーション学部（1 名出席日数不足）

国際教育学部（1 名出席日数不足）

また、選択科目「情報処理」の 1 年次生履修者は、331 名（2023 年度は 303 名）でプログラム対象者の 90%（2023 年度は 87.3%）に上ったことから、学生が自身の選択において「情報処理」で基本的な知識技術を身に付け、必修科目「DS 入門」に臨むという本プログラムの構成が学生にも受け入れられ、機能していると考えられる。

## 2. 学修成果

出席日数が足りず、受験資格喪失による失格の 4 名の他、課題未提出による成績評価不可の学生が 2 名いたが、全体で 98.4%の修得率となった。本学では DS 入門は必修科目のため、卒業までに修得するよう指導を継続する。

また、S、A 評価の学生割合は 2022 年度、2023 年度の 73%→69.5%→66%と減少傾向にある。特に S 評価の学生が大きく減少しており、学修内容と学生の理解度の変化を注意深く確認していく。

一方で情報処理では S 評価の割合が微増、C 評価の割合が増加している。「情報処理」は、DS 入門を履修するために基本的な PC 操作等の修得が必要な学生は履修することをオンラインで周知し、履修者数が増加している。この中にパソコンが苦手な履修していない層がいたことが想定され、当初の想定でパソコンの操作が得意な学生は受講する必要がないため選択科目としている点について、教育課程の改訂に向けて改めて検討を行う。

授業評価は 2023 年度から各科目隔年実施となり、2024 年度は「情報処理」の授業評価を行った。全ての項目において、そう思う、ややそう思うの合計が 90%を超えており、学生は授業を受けたことでは概ね達成できていると感じていると考えられる。

また、自由記述からも Word、Excel、Powerpoint の基本的な操作が可能となり、パソコンに苦手意識がある学生も一人で操作が可能となった、これから復習したいという意見があり、学生自身が自信を持って取り組めるようになり、学習意欲の向上にもつながったと考えられる。

今後は、改訂されたモデルカリキュラムに対応すること、継続して「情報処理」の内容を高校時代の修得知識・技能を考慮して見直すこと、「DS 入門」を引き続き、全学必修科目として全員が目標を達成するとともに、それぞれのレベルに応じて学びを深めることができるように資料を見直すこと。外部からも価値のあるプログラムとなるよう情報収集を継続することを課題とする。

## (1)成績評価の状況

DS 入門									
評価	2022 年度			2023 年度			2024 年度		
	人数	割合	※	人数	割合	※	人数	割合	※
S	93 名	26.6%	17 名	120 名	34.6%	18 名	56 名	15.2%	2 名
A	165 名	47.1%	25 名	121 名	34.9%	15 名	187 名	50.8%	20 名
B	60 名	17.1%	14 名	61 名	17.6%	8 名	69 名	18.8%	11 名
C	31 名	8.9%	3 名	42 名	12.1%	4 名	50 名	13.6%	6 名
D	0 名	0%	0 名	0 名	0%	0 名	2 名	0.6%	2 名
失格	1 名	0.3%	1 名	3 名	0.9%	1 名	4 名	1%	0 名
総計	350 名	100%	60 名	347 名	100%	46 名	368 名	100%	39 名

※情報処理未履修者の DS 入門成績(再掲)

情報処理						
評価	2022 年度		2023 年度		2024 年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
認定	1 名	0.3%	0 名	0%	1 名	0.3%
S	112 名	38.6%	115 名	38%	140 名	42.3%
A	137 名	47.3%	123 名	40.6%	114 名	34.4%
B	26 名	9.0%	52 名	17.2%	45 名	13.6%
C	13 名	4.5%	11 名	3.6%	29 名	8.8%
D	1 名	0.3%	0 名	0.3%	2 名	0.6%
失格	0 名	0%	1 名	0.3%	0 名	0%
総計	290 名	100%	303 名	100%	331 名	100%

## (2)授業評価の状況

情報処理

上段は回答数、下段は回答率 (%)

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない
Q1. 教員の説明(教材含む)はわかりやすいものでしたか	230 名 80.7%	52 名 18.2%	2 名 0.7%	1 名 0.4%
Q2. 教員は学生の興味や疑問を引き出すような工夫をしていましたか	199 名 69.8%	74 名 26.0%	10 名 3.5%	2 名 0.7%
Q3. 概ね当初の授業計画通りに授業が進みましたか	230 名 80.7%	53 名 18.6%	1 名 0.4%	1 名 0.4%
Q4. あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	218 名 76.5%	67 名 23.5%	0 名 0.0%	0 名 0.0%
Q5. この授業の目標を達成することができましたか	198 名 69.5%	85 名 29.8%	2 名 0.7%	0 名 0.0%
Q6. この授業を受講して自身の成長を実感できましたか	233 名 81.8%	51 名 17.9%	1 名 0.4%	0 名 0.0%

#### 自由記述抜粋

・高校など、今まで授業で扱ってきたことのある Word や PowerPoint、Excel などのアプリでも、知らない名称や使い方、楽な方法を知ることができてよかった。課題も難しいものもあったけれど楽しくできたものもあった。

・最初はパソコンへの苦手意識があり、とても心配でしたが、演習などで自身ができることを知ることができ、少しずつ苦手意識がなくなっていました。様々なことを知ることができ、自身のできることが増えていき、とても楽しかったです。

・情報処理の講義を受講し、苦手な Excel を克服することができたと感じています。教科書を使用しての授業なため、授業後も見直せることができ、繰り返し学ぶことができました。

・情報関係について最初は鈍かった私でしたが、この授業を受けて PPT、Word などに関する能力を付けることができ、家で一人でもパソコンを使えるようになりました。できなかったことをこの授業で改善ができてとても良かった。課題をやる上で苦手な部分もありましたが、みんなで協力して行い、できたものもありました。分からなかったものはまた、復習して一人でできるようになれば良いと思いました。